

<学校教育目標>

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

『見初地域がすきだ』

校長 藤田 康伸

今年度もまとめの時期を迎えました。令和3年度の学校の大きな変化と言え、**GIGAスクール構想による一人一端末の活用**がありました。どの学年でもICTを活用した授業改善が行われるとともに、**タブレットの持ち帰り**による宿題や連絡等、子どもたちの生活に大きな変化があった年度でした。子どもたちの順応の速さに負けないよう、教職員も研鑽に励んでまいりたいと考えています。

また、働き方改革の一環により、保護者連絡等を紙媒体からメール配信により簡素化することや**アンケート調査を電子化**したことは、保護者の皆様のご理解ご協力をありがとうございました。

さて、先日実施の学校評価アンケート（後期）へのご協力ありがとうございました。概要は下記のとおりです。

<児童・保護者ともに高評価>（3．4点以上）

- 自分の考えを友だちと伝え合ったりしている。
- 運動場や体育館で、体を動かして遊んでいる。
- 学校では、楽しく過ごしている。

児童で**最も評価が高かったのが「見初地域がすきだ」**（4点満点で平均3．7点）でした。コロナ禍はありますが、こんなときこそ、地域の温かさが子どもたちに伝わっていると考えています。

課題としては、テレビの視聴やゲームの約束を守るが低い評価（保護者）となっており、**引き続き家庭と連携しながら、メディア等との関りについて取り組んでいく必要がある**と考えています。

学校では新しい取組が進む一方で、これからも**つないでいきたい、変わらない学び**があります。チャレンジ目標の掃除もそのひとつですが、時代の波とバランスを取り、学校運営協議会等で協議をしながら、よりよい学校教育を地域と一緒に模索してまいりたいと考えています。



より楽しく、わかりやすく



未来の彫刻のまち宇部を創造！
ふるさとがもっと好きになる



チャレンジ目標 だまってそうじ
時代は変わっても変わらない学ぶ姿